



元気
根気
やる気

丹波市立鴨庄小学校 学校だより 令和4年12月18日号

鴨庄っ子

「鴨庄小学校」の歴史 その1

鴨庄小学校の歴史について、3回に分けて連載します。簡単な文章にしています。児童にも読み聞かせてください。

「雲集舎」「研習舎」「正法寺」

400年ほど前、江戸時代に「だれでも勉強することが大切だ」という考え方が広まり、今でいう塾(じゅく)のような「寺子屋(てらこや)」が日本各地にできました。鴨庄にも三つの寺子屋が開かれました。

「雲集舎」→上牧の吉見医院、

「研習舎」→喜多の岩戸寺、

「正法寺」→北奥の正法寺

この3か所で、お医者さんや、お坊さんが先生になって、読み・書き・そろばん(計算)を教えました。勉強した子どもは、本が読めたり、手紙が書けたり、計算ができたりするようになりました。そのころの子どもは、家の仕事を手伝ったり、子守りをまかされたりしていたので、わずかな一部の子どもだけが寺子屋に通いました。

六カ村組合立上村学校

175年ほど前、明治時代になると、国は6歳以上の男女すべてに、学校で4年間勉強するようにいいました。およそ人口600人ごとに1つの小学校をつくることになり、喜多村、岩戸村、牧村、上村、奥村の6村で「上村学校」をつくりました。場所は、今の牧南公民館のあたりに、建物は「研習舎」の建物を移しました。現在、その場所には石碑(せきひ)が残されています。

その後、戸平村に世話係1名と先生1名が派遣されました。小さい子が峠を越えることがむずかしかったからです。また、明倫小学校(吉見)に通っていた南村の子らも上村学校へ通う

ことになり、今と同じ学校区になりました。

先生のお給料も自分たちで払う時代でした。そのため、子どもが授業を受けるには、小学校で月に10,000円程、中学校で月に110,000円程の授業料がかかりました。その頃はまだ、子どもは働き手であり、高いお金をはらってまで学校に通わせる親は少なく、学校に行ったのは一部の子どもたちだけでした。始めの年は、児童56人、先生1人でした。

鴨庄尋常(じんじょう)小学校

130年前、明治25年に「鴨庄尋常小学校」という名前になりました。1つの村に1つの小学校と決められたからです。児童も増え続け100人を超えたので、今の小学校の場所(上牧)に校舎をつくりました。国が出してくれるお金はわずかで、みんなでお金を出し合って校舎や教室をふやしていきました。



鴨庄尋常小学校

122年前、明治33年に、小学校の授業料がいらなくなるきまりができました。すべての子どもが学校へ通うことができるようになったのです。児童数は200人を超え、先生は5~6人でした。同じころ、福知山まで鉄道が通り、自転車

や車も走るようになってきました。人々の生活が、いっきに変わっていききました…1月号につづく。

(文責:学校長)



明治41年卒業生

鴨庄地区の方と一緒に作り上げた 鴨庄小学校最後の音楽会

11月19日(土)に体育館にて、音楽会を実施しました。鴨庄小学校最後の音楽会ということもあり、家庭・地域から150人ほどの方にお越しいただきました。

3・4年生の演奏から始まり、1・2年生の演奏、5・6年生の演奏と、2学年ごとに発表しました。子どもたちの歌声や演奏を多くのみな様に聴いていただくことができました。

また、鴨庄地区のコーラスの皆さんの合唱とハーモニカの演奏もしていただきました。

さらに4年生以上の児童が1年間取り組んだ「鴨庄っ子太鼓」も全員が一つになった演奏となりました。

フィナーレは、参加者全員で「鴨庄小学校校歌」を歌い会場いっぱいに歌声が響きました。



(保護者の感想より)

今年は2学年ごとだったので、歌声も後方まで聞こえました。合唱・合奏・リコーダー奏、どれもみんなで合わせようと、一人ひとりが演奏しているのが伝わりました。そして、鴨庄っ子太鼓は、胸打たれました。3学年で合わせるのも大変だったと思いますがとても格好良かったです。吉見小学校へ自信を持ってつないでほしいと思います。

「福祉まつり 2022」に参加

11月26日(土)に開催された「福祉まつり2022」で「鴨庄っ子太鼓」を披露しました。この数年間コロナ禍であったため、このような催しが開催されず、どの児童もホールで演奏するのは「最初で最後」の演奏となりました。

鴨庄っ子太鼓では、みんなで一つの響きを創造する



ため、心を一つにして、粘り強く練習に取り組み、教えあいの伝統を引き継いできました。今後は、吉見小学校4年生での活動になります。また5・6年生の児童は、吉見小学校の金管バンドに取り組みます。

最後のマラソン記録会

11月30日(水)は、鴨庄小学校での最後のマラソン記録会となりました。

鴨庄小学校のマラソン記録会では、昨年度の自分の記録や試走の記録を上回ることを目標に走りました。

緊張し、スタートラインに立ち、自分の記録への挑戦です。先頭を走っていた児童だけでなく、最後にゴールした児童も、晴れ晴れした顔で走り切りました。体育担当の「自分の記録と勝負やで」という言葉が、児童に浸透していると感じました。試走のタイムと比べると、多くの児童がぐんと伸びていました。

多くの鴨庄地区の方に、あたたかいご声援をいただきました。ありがとうございました。

(文責 教頭)



令和5年1月の行事予定

- 9日(月) 成人の日
- 10日(火) 3学期始業式
更生保護女性会「おはよう」声掛け
一斉下校 11:40
- 11日(水) にこにこタイム(大縄)、給食開始
- 13日(金) 読み聞かせ
- 16日(月) PTAパトロール
- 18日(水) とんど祭り
- 19日(木) メモリアル集会
- 20日(金) 5・6年生薬物乱用防止教室
- 23日(月) 話し方集会、PTAパトロール
- 25日(水) にこにこタイム(大縄)
「こころ」の講演会
- 27日(金) 市島地域6年生人権交流会、
教育相談日
- 30日(月) PTAパトロール
- 31日(火) 市島中学校入学説明会及び体験入学
- 2月2日(木) オープンスクール・作品展